

広報

EBETSU

えべつ

あなたとまちをつなぐ

目次

- 2 令和2年度 江別市立病院 決算概要
- 4 新型コロナワクチン 最新情報
- 16 【暮らしナビ & 健康だより】 緑の相談 Q&A ほか
- 17 【健康だより】 健康づくり教室 ほか
- 18 【みんなのひろば】 市民カレッジ ほか
- 19 えべつ環境広場 2021

2021

10

vol.984

江別の魅力を
発信します



市内の大学生たちが、「江別となら、なんだってできる」をコンセプトにEBETSUto（えべつと）プロジェクトを行っています。「やってみたい」を仲間と一緒に実現していくなかで、江別の魅力を発信しています。8月からラジオ配信にも挑戦。（9月10日撮影）



令和2年度 江別市立病院 決算概要

▼令和2年度決算概要

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で外来患者数が著しく減少したものの、入院患者数が前年度を上回ったことにより、病院事業収益全体では前年度から約3億1,000万円の増収。

費用は、感染症対応に伴う手当などにより給与費が増加したものの、診療材料や医薬品の価格削減に取り組むことで材料費が大きく減少し、病院事業費全体で、前年度から約5,400万円の減少となりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延という経験したことがない事態のなか、市民にとって必要な医療を守るため、感染症対策を行いながら日々の診療を継続し、市立病院としての役割を果たすべく取り組みました。

▼経営再建への取り組み

市立病院の最重要課題である診療体制の整備について

は、医師招聘を担う専任部門として経営推進監と市立病院顧問を設置し、大学医局を複数回訪問して医師の派遣要請を継続的に実施したほか、民間病院への働きかけや人材紹介会社の活用などに継続して取り組みました。その結果、4月に消化器内科医1名、3月に副院長格の医療監として内科医1名が着任し、内科体制の強化につながりました。

このほか、医師の負担軽減を図るため、大学医局からの夜間・休日における日当直の出張応援を拡充するとともに、医師事務作業補助者の体制を強化し、対応業務の拡大に取り組んでいます。

また、令和5年度での収支均衡を実現すべく、集中改革期間において取り組む主要な項目の各種取り組みを開始しました。主な取り組みは、「稼動病床規模の適正化」「看護体制の抜本的見直し」「院長を中心とするガバナンスの強化」などです。

令和2年度決算と前年度との比較

区分	令和2年度	令和元年度	比較増減
病院事業収益	57億5,100万円	54億4,100万円	3億1,000万円
病院事業費用	64億6,800万円	65億2,200万円	△5,400万円
単年度純損益	△7億1,700万円	△10億8,100万円	3億6,400万円

区分	令和2年度	令和元年度	比較増減
一般会計繰入金	15億9,200万円	14億700万円	1億8,500万円
通常分	14億6,500万円	14億700万円	5,800万円
新型コロナ対策分	1億2,700万円	-	1億2,700万円
一般会計長期借入金	なし	13億円	皆減
累積欠損金	△119億800万円	△111億9,100万円	△7億1,700万円
不良債務残高	8億8,700万円	10億3,800万円	△1億5,100万円
一般会計長期借入金残高	22億7,600万円	22億7,600万円	-

令和2年度の繰入金は前年度より1億8,500万円増加していますが、うち新型コロナウイルス感染症対策にかかる国の地方創生臨時交付金による対応が1億2,700万円ありました。

※一般会計繰入金通常分に、医師確保対策にかかる経営再建支援補助金として3,200万円が含まれています。

区分	令和2年度	令和元年度	比較増減	
延患者数	入院	66,241人 (181.5人/日)	63,350人 (173.1人/日)	2,891人 (8.4人/日)
	外来	122,474人 (504.0人/日)	135,025人 (560.3人/日)	△12,551人 (△56.3人/日)
病床利用率	一般	67.9%	63.4%	4.5ポイント
	精神	79.5%	44.5%	35.0ポイント
	全体	69.5%	59.5%	10.0ポイント

【病床利用率は休止病床を除いて計算しています】

※ 令和元年11月から一般病床237床(△41床)

※ 令和2年4月から一般病床224床(△13床)、精神病床37床(△12床)

さらに、病院全体で経営再建に向け、看護相談室やもの忘れ外来の設置、院外処方への推進や健診センターの設置などの取り組みを進めました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症による病院経営への影響が著しい中において、
【詳細】市立病院管理課財務係
382-5151

すが、市民および近隣住民の皆さんに持続可能な医療を提供できるよう、職員一丸となって集中改革期間の経営改善を着実に進めてまいります。



令和2年度 点検・評価に関する意見概要

▼外部委員による 点検・評価

市では、市立病院の経営再建を着実に推進するため、令和2年8月に、外部委員により構成される「江別市立病院経営評価委員会」を設置し、経営再建の進捗状況について点検・評価を受けています。

経営評価委員会は、これまで5回開催され、令和3年度第2回委員会（8月18日書面協議により開催）において、「令和2年度点検・評価に関する意見書」を取りまとめ、市に提出しました。

▼総合評価意見

意見書では、左記の総合評価意見をいただきました。また、令和3年度に向けた提言もされていますので、詳細はホームページをご参照ください。

●意見書内容

令和2年度決算の収支改善額が、当初目標（5・6億円の改善）を下回ったため、総合評価は「C」とする。

しかしながら、市立病院が担うべき医療の重点化、診療体制の確立、経営体制の構築などの取り組みは着実に進んでいる。特に、下半期においては、収支改善の効果が現れており、令和5年度における収支均衡の実現に向け、経営再建が一定の成果をあげつつある。

新型コロナウイルス感染症の影響で、大幅な収支悪化が見込まれたものの、病院職員 の努力により、前年度決算と比較し、収支が改善した。

また、感染症対応と一般医療の提供を両立すべく取り組み、地域医療の確保に積極的に貢献した。



▲ 8月24日(火)、経営評価委員会から点検・評価に関する意見書が手渡されました

個別項目の評価	① 市立病院が担うべき医療の重点化	C
	② 診療体制の確立	B
	③ 経営体制の構築	B
総合評価		C

※ 経営再建の進捗状況【評価基準】
 予定以上…A 概ね予定通り…B 予定よりやや遅れ…C 予定よりかなり遅れ…D

市立病院 経営再建についての 市民説明会を開催しました

7月20日(火)、市民会館にて市立病院経営再建の取り組みについての説明会を開催しました。詳細は、市立病院ホームページをご参照ください。



【参加者の主なご意見（抜粋）】

- ・ 地方公営企業法の全部適用に移行することで経営方法は変わるのか、具体的に期待される効果は。
- ・ 医師確保の今後の考え方は。
- ・ 市内開業医との連携が重要と思うが、具体的にどう連携をとっていくのか。
- ・ 黒字経営の道内公立病院と比較して何が違うか検討しているか。

※ 意見交換の概要は市立病院ホームページで公表しています。

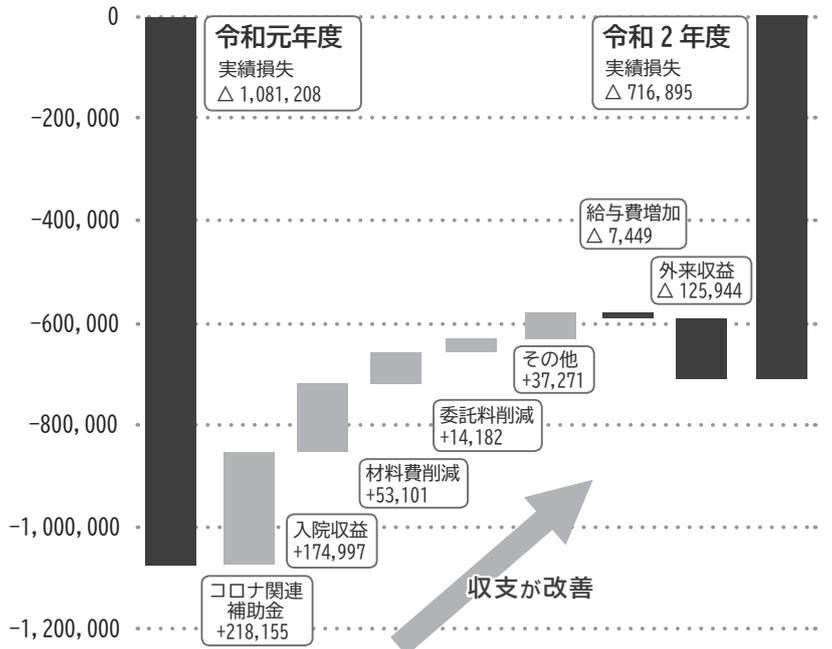
江別市立病院

〒067-8585 江別市若草町6
 ☎ 382-5151 FAX 384-1321
<https://www.ebetsu-hospital.jp>



令和2年度 収支改善の要因分析

令和2年度は令和元年度と比べ、約3.6億円収支改善しています。下図は、その差がどのように発生したか、要素ごとに見やすくした図です。（単位：千円）



新型コロナ ワクチン 最新情報



※ワクチン接種は任意です。

※掲載内容は後から変更される場合があります

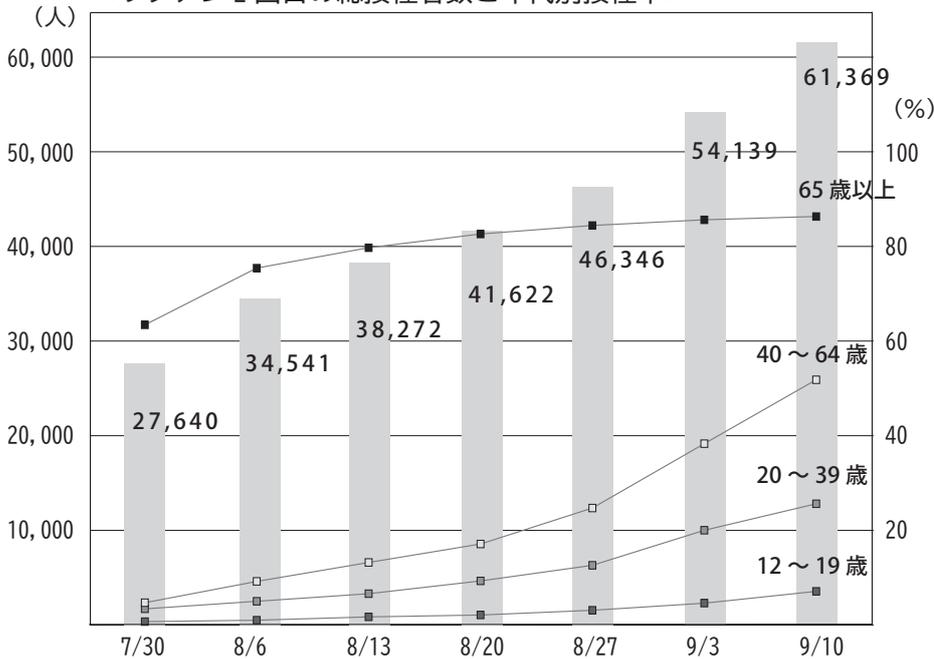
2回目のワクチン接種

接種率は55・1%

12歳から49歳までの方へ接種券を送付した8月以降、全世代へのワクチン接種が進んでいます。

年代別に順次予約を開始したため、年代別の接種率に違いがありますが、9月10日現在、対象者11万1,294人のうち55・1%の方が、ワクチンを接種しました。

＜ワクチン2回目の総接種者数と年代別接種率＞



ワクチン接種の証明書類

大切に保管してください

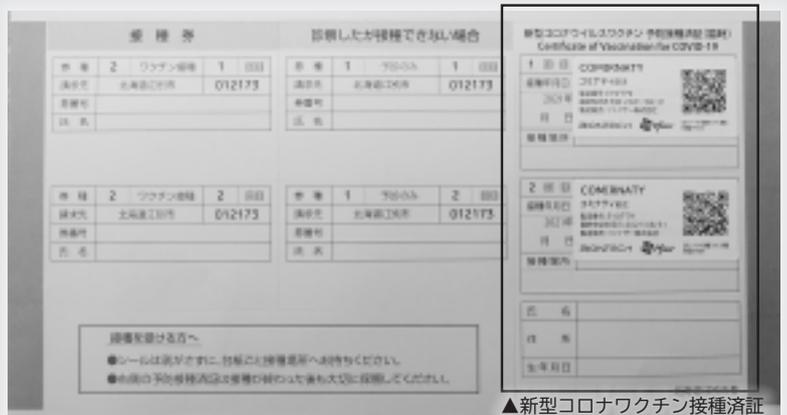
新型コロナワクチンを接種した際に、シールを貼り付けた接種済証または接種記録書は、接種の証明(記録)になります。

失くさないよう、大切に保管してください。

再発行を希望する場合は、市ホームページで申請方法などをご確認ください。

※証明書の発行は、接種記録確認を要するため、発行に時間がかかる場合があります。

※発行する接種済証は、海外渡航用のいわゆる「ワクチンパスポート」ではありません。



▲新型コロナワクチン接種済証

確認しましょう

接種に関するお知らせ

2回目も同じメーカーで

1回目と2回目は、同一メーカーのワクチンを接種してください。

異なるメーカーのワクチンを接種することはできませんので、2回目接種時に会場を変更する場合は、ご注意ください。

コロナワクチンと予防接種

新型コロナワクチンと他のワクチンとの同日接種はでき

ません。2週間以上の間隔をおいて接種してください。

また、コロナワクチンは、1回目と2回目の接種間隔を最低3週間あける必要がありますので、計画的に接種してください。

住民票所在地以外での接種

新型コロナワクチンは、原則として、住民票所在の市町村で接種しますが、市外に住民票がある方でも、市内に居住している学生は、申請によ

り江別市で接種を受けることができます。

その他の事由でも、住所地外接種ができる場合があります。対象者や申請方法などは市ホームページからご確認ください。



妊娠、授乳中でも接種可能です

日本で承認されているワクチンには、妊娠・胎児・母乳・生殖器に影響を及ぼすという報告はありません。

なお、妊娠後期に新型コロナウイルスに感染すると早産率が高まり、患者本人も一部、重症化することが報告されています。

ワクチン接種後も感染予防対策を

ワクチンの接種により、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、100%の発症予防効果が得られるわけではありません。

また、ワクチン接種後の感染が確認されていますので、接種後も基本的な感染防止対策の継続をお願いします。

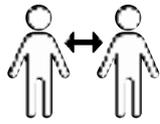
■ 基本的な感染防止対策



手指消毒の徹底



マスク着用



三密回避

ワクチンの予約 / お問い合わせ先

■ 電話予約 / 予約のお問い合わせ

江別市新型コロナワクチンコールセンター

☎ 011-600-1234 (8:45 ~ 17:15)

※ 土日、祝日も受け付けています。

■ インターネット予約

市のホームページ(右のQRコード)から予約してください。

※アクセスが集中すると、つながりにくくなる場合があります。



■ 余剰ワクチン接種の電話予約

余剰ワクチン接種予約窓口

☎ 011-381-1099

会場ごとに申込受付時間が異なります。市ホームページで確認のうえ、申し込みしてください。

※当日分のみ申込受付します。



■ 予約状況の確認

予約状況案内ダイヤル ※ 予約はできません

☎ 011-375-0911

■ 副反応などに関するお問い合わせ

北海道専門相談ダイヤル

☎ 0120-306-154 (9:00 ~ 17:30)

※ 土日、祝日も受け付けています。

■ 接種券発送などに関するお問い合わせ

新型コロナウイルス感染症対策室

☎ 011-385-8910



余剰ワクチン

当日の接種希望者を募集中

下表の公表時間に、市のホームページで接種会場と募集人数を公表しています。

希望する方は、申込受付時間内に「余剰ワクチン接種予約窓口」に電話(☎ 381-1099)で申し込んでください。(先着順)

詳細は、市のホームページをご確認ください。



接種会場	曜日	公表時間	申込受付時間	接種予定時間
市立病院	月~水、金	13:45	13:45 ~ 14:30	15:30
青年センター	毎日 (祝日を除く)	16:15	16:15 ~ 17:00	17:30